

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年11月11日

【四半期会計期間】 第113期第2四半期(自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日)

【会社名】 新興プランテック株式会社

【英訳名】 Shinko Plantech Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 吉川善治

【本店の所在の場所】 横浜市磯子区新磯子町27番地5

【電話番号】 045(758)1950

【事務連絡者氏名】 執行役員 経営企画部所管 総務・人事部長 福久正毅

【最寄りの連絡場所】 横浜市磯子区新磯子町27番地5

【電話番号】 045(758)1950

【事務連絡者氏名】 執行役員 経営企画部所管 総務・人事部長 福久正毅

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

回次	第112期 第2四半期連結 累計期間	第113期 第2四半期連結 累計期間	第112期
会計期間	自 平成27年 4月1日 至 平成27年 9月30日	自 平成28年 4月1日 至 平成28年 9月30日	自 平成27年 4月1日 至 平成28年 3月31日
完成工事高 (千円)	44,446,484	46,525,673	89,491,193
経常利益 (千円)	2,855,817	3,371,995	6,591,971
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	1,613,793	2,143,414	3,897,429
四半期包括利益又は 包括利益 (千円)	1,644,780	2,532,741	3,191,013
純資産額 (千円)	35,683,537	38,373,076	37,229,222
総資産額 (千円)	71,586,018	76,553,042	72,319,562
1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	34.91	46.37	84.31
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)			
自己資本比率 (%)	49.1	49.4	50.7
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,055,797	5,328,771	1,548,346
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	482,631	358,755	374,487
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,400,794	1,374,241	1,662,545
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	17,254,432	12,580,676	19,686,247

回次	第112期 第2四半期 連結会計期間	第113期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日	自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日
1株当たり四半期純利益 (円)	33.31	37.97

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 完成工事高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社および当社の関係会社）において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。

また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等は行われておりません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）におけるわが国経済は、全体的には緩やかな回復基調が続き、個人消費は底堅い動きとなっているものの、企業収益や設備投資の改善が足踏みとなるなど、景気の弱さもみられる中で推移しました。

海外経済では中国をはじめとするアジア新興国等の景気の減速や、イギリスのEU離脱問題による金融市場の変動など、先行きの不透明感が高まりました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、石油・石油化学業界では、石油製品の需要減少下での競争力強化に向けた石油業界再編の中で、メンテナンス投資および新規設備投資については強弱をつけた対応が行われています。

このような中、当期（平成29年3月期）は繁忙期である定期修理工事ならびにプラント強靱化対策工事、設備廃止に伴う改造・改修工事、コンビナート連携による新投資工事、競争力のある製品生産のための新規プラント建設工事などの受注確保に当社グループをあげて努めてまいりました。

また、損益面においては、定期修理工事の集中による人手不足や労務単価の上昇圧力の環境下にありましたが、仕掛工事を含めた工事全体量の増加による稼働効率の向上や、収益管理の徹底により直接・間接コストの圧縮に継続的に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は前年同期比3.3%増の49,712,384千円となり、完成工事高は前年同期比4.7%増の46,525,673千円となりました。また、営業利益は3,520,257千円（前年同期比16.8%増）、経常利益は3,371,995千円（前年同期比18.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,143,414千円（前年同期比32.8%増）となっております。

(2) 財政状態の分析

（資産の部）

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、76,553,042千円で前連結会計年度末より4,233,479千円増加しました。これは、現金及び預金が6,107,643千円、有価証券が999,913千円減少する一方、受取手形・完成工事未収入金が5,964,176千円、未成工事支出金が5,117,897千円増加したこと等によるものであります。

（負債の部）

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、38,179,965千円で前連結会計年度末より3,089,625千円増加しました。これは主に、支払手形・工事未払金が2,880,374千円増加したことによるものであります。

（純資産の部）

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、38,373,076千円で前連結会計年度末より1,143,854千円増加しました。これは、利益剰余金が756,578千円、その他有価証券評価差額金が210,176千円増加したこと等によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ7,105,570千円減少し、12,580,676千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金収支は、5,328,771千円の支出（前年同期では1,055,797千円の支出）となりました。主な収入は、税金等調整前四半期純利益3,340,118千円及び仕入債務の増加2,897,401千円、主な支出は、売上債権の増加5,982,285千円及び未成工事支出金の増加5,135,007千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金収支は、358,755千円の支出（前年同期では482,631千円の支出）となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出374,707千円の支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金収支は、1,374,241千円の支出（前年同期では1,400,794千円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払1,383,618千円の支出によるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は35,471千円であります。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	160,000,000
計	160,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成28年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成28年11月11日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	46,310,892	同左	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は 100株であります。
計	46,310,892	同左		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成28年7月1日～ 平成28年9月30日	-	46,310,892	-	2,754,473	-	1,372,023

(6) 【大株主の状況】

平成28年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
JXホールディングス株式会社	東京都千代田区大手町1丁目1番2号	6,100	13.17
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND(常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	245 SUMMER STREET BOSTON, MA 02210 U.S.A.(東京都千代田区丸の内2丁目7-1 決済事業部)	1,700	3.67
株式会社NIPPO	東京都中央区八重洲1丁目2-16号	1,500	3.24
JP MORGAN CHASE BANK 385632(常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	25 BANK STREET, CANARY WHARF, LONDON, E14 5JP, UNITED KINGDOM(東京都港区港南2丁目15-1 品川インターシティA棟)	1,454	3.14
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY(常任代理人 香港上海銀行東京支店)	ONE LINCOLN STREET, BOSTON MA USA 02111(東京都中央区日本橋3丁目11-1)	1,366	2.95
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-11	1,335	2.88
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	東京都港区浜松町2丁目11番3号	1,321	2.85
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND(PRINCIPAL ALL SECTOR SUPPORTFOLIO)(常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	245 SUMMER STREET BOSTON, MA 02210 U.S.A.(東京都千代田区丸の内2丁目7-1 決済事業部)	1,268	2.74
資産管理サ - ビス信託銀行株式会社(年金信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-12晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーZ棟	889	1.92
新興プランテック取引先持株会	神奈川県横浜市磯子区新磯子町27-5	870	1.88
計		17,806	38.45

(注) 1 上記の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は、次のとおりであります。

日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 1,328 千株

日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 1,321 千株

資産管理サ - ビス信託銀行株式会社(年金信託口) 889 千株

- 2 平成28年4月22日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書(変更報告書)において、エフエムアーエルエルシー社が、平成28年4月15日現在で以下の株式を保有している旨の報告を受けておりますが、当社として当第2四半期会計期間末現在における実質保有株式数の確認ができていないため、上記大株主の状況に含めておりません。

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式数に 対する所有株式 数も割合(%)
エフエムアーエルエルシー	米国 02210 マサチューセッツ州ボストン、サマー・ストリート245	4,434	9.57

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成28年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 83,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 46,196,600	461,966	
単元未満株式	普通株式 31,292		1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	46,310,892		
総株主の議決権		461,966	

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式2,000株(議決権20個)含まれております。

2 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式80株が含まれております。

【自己株式等】

平成28年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 新興プランテック株式会社	横浜市磯子区新磯子町27番 地5	83,000	-	83,000	0.18
計		83,000	-	83,000	0.18

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に準拠して作成し、「建設業法施行規則」(昭和14年建設省令第14号)に準じて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成28年7月1日から平成28年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,812,941	10,705,298
受取手形・完成工事未収入金	28,936,460	34,900,637
有価証券	2,999,880	1,999,967
未成工事支出金	6,875,767	11,993,664
繰延税金資産	536,187	521,624
その他	445,359	391,086
貸倒引当金	16,428	22,483
流動資産合計	56,590,169	60,489,796
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,653,355	2,616,029
土地	7,431,094	7,401,171
その他（純額）	851,719	1,050,588
有形固定資産合計	10,936,170	11,067,789
無形固定資産		
無形固定資産	164,131	176,445
投資その他の資産		
投資有価証券	3,869,569	4,174,596
長期前払費用	8,180	6,958
繰延税金資産	551,766	436,675
その他	260,280	263,348
貸倒引当金	60,706	62,567
投資その他の資産合計	4,629,090	4,819,011
固定資産合計	15,729,392	16,063,246
資産合計	72,319,562	76,553,042

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	26,036,202	20,376,954
電子記録債務	1,294,061	9,833,683
短期借入金	258,569	288,999
未払法人税等	1,340,529	1,211,854
未成工事受入金	649,124	951,115
工事損失引当金	62,900	44,600
完成工事補償引当金	7,750	16,100
賞与引当金	864,678	888,958
役員賞与引当金	3,600	2,000
その他	1,816,634	1,902,501
流動負債合計	32,334,050	35,516,765
固定負債		
長期借入金	165,125	146,123
役員退職慰労引当金	88,568	80,603
退職給付に係る負債	2,324,050	2,255,896
その他	178,546	180,576
固定負債合計	2,756,289	2,663,199
負債合計	35,090,339	38,179,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,754,473	2,754,473
資本剰余金	1,688,884	1,688,884
利益剰余金	32,376,597	33,133,176
自己株式	39,369	39,420
株主資本合計	36,780,585	37,537,113
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	493,180	703,357
為替換算調整勘定	42,725	63,901
退職給付に係る調整累計額	561,145	518,868
その他の包括利益累計額合計	110,690	248,390
非支配株主持分	559,326	587,573
純資産合計	37,229,222	38,373,076
負債純資産合計	72,319,562	76,553,042

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
完成工事高	44,446,484	46,525,673
完成工事原価	39,603,884	41,125,440
完成工事総利益	4,842,599	5,400,232
販売費及び一般管理費	1 1,829,885	1 1,879,974
営業利益	3,012,714	3,520,257
営業外収益		
受取利息	4,506	2,026
受取配当金	45,869	54,257
受取賃貸料	76,910	60,070
その他	13,547	36,260
営業外収益合計	140,833	152,614
営業外費用		
支払利息	9,248	7,729
売上割引	46,632	30,260
為替差損	210,353	233,798
その他	31,496	29,088
営業外費用合計	297,729	300,877
経常利益	2,855,817	3,371,995
特別利益		
固定資産売却益	199	1,361
投資有価証券売却益	-	15,280
特別利益合計	199	16,641
特別損失		
固定資産売却損	-	689
固定資産除却損	336	2,009
減損損失	135,503	45,819
ゴルフ会員権評価損	1,050	-
特別損失合計	136,889	48,518
税金等調整前四半期純利益	2,719,128	3,340,118
法人税、住民税及び事業税	1,046,664	1,150,295
法人税等調整額	6,169	15,965
法人税等合計	1,052,833	1,166,261
四半期純利益	1,666,294	2,173,857
非支配株主に帰属する四半期純利益	52,500	30,442
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,613,793	2,143,414

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,666,294	2,173,857
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	216,808	209,980
為替換算調整勘定	155,718	106,626
退職給付に係る調整額	39,576	42,276
その他の包括利益合計	21,513	358,884
四半期包括利益	1,644,780	2,532,741
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,593,967	2,502,495
非支配株主に係る四半期包括利益	50,813	30,246

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,719,128	3,340,118
減価償却費	210,333	203,619
減損損失	135,503	45,819
貸倒引当金の増減額(は減少)	11,625	7,916
完成工事補償引当金の増減額(は減少)	11,200	8,350
工事損失引当金の増減額(は減少)	61,300	18,300
賞与引当金の増減額(は減少)	29,022	24,280
役員賞与引当金の増減額(は減少)	1,400	1,600
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	91,933	7,060
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	1,347	7,964
受取利息及び受取配当金	50,375	56,283
支払利息及び手形売却損	9,248	7,729
為替差損益(は益)	171,009	159,789
固定資産売却損益(は益)	199	671
投資有価証券売却損益(は益)	-	15,280
ゴルフ会員権評価損	1,050	-
固定資産除却損	336	2,009
売上債権の増減額(は増加)	5,822,121	5,982,285
未成工事支出金の増減額(は増加)	310,399	5,135,007
仕入債務の増減額(は減少)	4,019,603	2,897,401
未成工事受入金の増減額(は減少)	391,237	311,777
未払消費税等の増減額(は減少)	801,814	30,574
その他	159,335	178,219
小計	408,860	4,067,996
利息及び配当金の受取額	50,375	56,283
利息の支払額	9,248	7,729
法人税等の支払額	1,505,785	1,309,329
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,055,797	5,328,771
投資活動によるキャッシュ・フロー		
長期性預金の預入による支出	52,770	4,014
長期性預金の払戻による収入	54,257	6,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	275,331	374,707
有形及び無形固定資産の売却による収入	200	1,582
投資有価証券の取得による支出	202,879	3,696
投資有価証券の売却及び償還による収入	-	19,600
貸付けによる支出	150	-
貸付金の回収による収入	500	10
その他	6,457	3,529
投資活動によるキャッシュ・フロー	482,631	358,755

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	10,000	34,000
長期借入金の返済による支出	25,068	22,572
自己株式の取得による支出	435	51
配当金の支払額	1,383,291	1,383,618
非支配株主への配当金の支払額	2,000	2,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,400,794	1,374,241
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,011	43,802
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	2,949,234	7,105,570
現金及び現金同等物の期首残高	20,203,667	19,686,247
現金及び現金同等物の四半期末残高	1 17,254,432	1 12,580,676

【注記事項】

(会計方針の変更等)

当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日至平成28年9月30日)	
(会計方針の変更)	
法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物付属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。	
なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。	

(追加情報)

当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日至平成28年9月30日)	
「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。	

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
従業員給料手当	428,007千円	382,016千円
賞与引当金繰入額	152,735千円	156,029千円
役員賞与引当金繰入額	1,800千円	2,000千円
退職給付費用	47,845千円	54,141千円
役員退職慰労引当金繰入額	9,569千円	8,696千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
現金及び預金	14,375,179千円	10,705,298千円
有価証券	2,999,815千円	1,999,967千円
預入期間が3ヶ月を超える 定期預金	120,561千円	124,588千円
現金及び現金同等物	17,254,432千円	12,580,676千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月24日 定時株主総会	普通株式	1,386,865	30	平成27年3月31日	平成27年6月25日	利益剰余金

2 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月24日 定時株主総会	普通株式	1,386,836	30	平成28年3月31日	平成28年6月27日	利益剰余金

2 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸、保険代理店業務などではありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸、保険代理店業務などではありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
1株当たり四半期純利益	34円91銭	46円37銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	1,613,793	2,143,414
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	1,613,793	2,143,414
普通株式の期中平均株式数(株)	46,228,646	46,227,820

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成28年11月11日

新興プランテック株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	岸	洋	平	印	
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	藤	田	建	二	印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている新興プランテック株式会社の平成28年4月1日から平成29年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成28年7月1日から平成28年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、新興プランテック株式会社及び連結子会社の平成28年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。